

人権週間…

昭和23年に国連総会で『世界人権宣言』が採択されたのを記念して、12月10日を『人権デー』と決めました。日本では、12月4日から1週間を人権週間として、全国的に啓発活動を展開しています。

子どもたちの人権作品を多津美中学校区の8施設に掲示しました♪

★人権ポスター(天城小学校) ★人権カルタ(帯江小学校) ★人権標語(多津美中学校)



くらしきすこやかプラザ



天城憩の家



JA晴れの国岡山 帯江支店



JA晴れの国岡山 藤戸支店



亀山郵便局



羽島郵便局



天城郵便局



多津美公民館



多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会



啓発グッズの作成



多津美中学校区の人権学習推進事業をPRするため、人権啓発キャラクターの「こころ」をデザインしたマスキングテープを作成しました。人権を大切にしよう、明るい地域づくりを目標にして、皆様があたたかく思いやりのある人の輪を広げていけるように、そして、少しでも多くの方々に人権について考えていただけるように、人権学習の啓発に役立てたいと思います。

多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会 多津美中学校区 人権学習推進委員会

多津美中学校区人権学習推進委員会

多津美中学校区 人権だより

優

令和5年3月 発行
事務局
多津美公民館

第45号

TEL 428-6541

多津美中学校区 テーマ・重点課題

- ◎人権を大切にしよう 明るい地域をつくりましょう
- ◎あたたかく思いやりのある人の輪～つなごう・ひろげよう～

多津美中学校区人権学習推進委員会 会長 稲田 拓也

多津美中学校区の皆様、平素は、人権学習推進委員会の運営に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。令和4年度も引き続き会長を務めさせていただいた稲田拓也です。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響により、様々な制限を受けていた日常ですが、少しずつ解除され、普通の生活に戻ってきているように思います。

人権学習推進委員会でも、昨年9月、久しぶりに研修視察が実施され、「亀島山地下工場」と「岡山市渋染一揆資料館」へ行ってきました。亀島山地下工場では、当時のままの状態で見学することができました。参加した私達は案内の方の話聞きながら、その工場に関わった人々の様子を思い浮かべ、戦争の理不尽さを肌で感じる事ができました。

世界では今も戦争をしている国があり、その悲惨な光景が毎日のように報道されています。日本に住む私達も、他人事ではなくなっていることを感じます。

この様に、さまざまな場所で起こっている問題について今一度考え、その想いを後世へ伝えていく事も私達一人ひとりができる人権活動だと思います。これからも皆様と一緒に考え、行動して参りたいと思います。今後とも一層のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

研修視察

令和4年9月11日(日)

3年ぶりに研修視察を行うことができました。平和の大切さを実感できる市内の戦争遺跡「亀島山地下工場」と、人間の尊厳を守り抜いたと評される渋染一揆の資料が展示されている「岡山市渋染一揆資料館」を視察しました。参加者は19名でした。

《参加者の感想》

- 亀島山地下工場について初めて知りました。近くにこのような戦争遺跡があることに驚きました。
- 戦争の影響を受けた外国人や少年少女たちが多くいたことを知って、やはり戦争は起こしてはいけないという思いを再確認しました。
- 渋染一揆については、団結力の強さに感心しました。そして、今の差別のない暮らしにつながっているのかもしれないと思いました。
- 150年以上も前の日本で、武力を使わず、力を合わせて強訴という形で思いを伝えた渋染一揆、社会を動かしたその行動からは、学ぶことが多いと思います。



天城幼稚園 PTA人権教育講演会 令和4年6月29日(水)

「そういえば自分も・・・考えよう認めよう～子どものいいところ・気になるところ～」

親育ち応援学習プログラム(岡山県教育事務所)

参加者はペアになって、楽しく交流しながら学習しました。ワークショップ形式で主体的に学び合うことができました。



- 感想**
- ◎褒められると、大人でもうれしい。子どもにしっかり褒める言葉をかけていきたい。
 - ◎子どものありのままの姿を認めること、自分自身も認めていくことで、親として成長していきたい。
 - ◎マイナスの言葉をプラスに置き換えるだけで、こんなにもポジティブになれることに気付くことができてよかった。

帯江幼稚園 PTA人権教育講演会 令和4年11月12日(土)

「ネット・スマホ時代の大人の責任と役割」

(株)コムパレット代表取締役 桐野 志摩美 氏

ネット・スマホ時代の子育てで、何を大切に育てていけばよいのか、子どもの未来を守るための大人の役割は何か等、学ぶことができました。特に、幼児期から、挨拶をする・規則正しい生活を送る・我慢する・約束を守る等、これらをしっかり育てておくことが大切であると教えていただきました。



- 感想**
- ◎スマホを持たせてから対策を考えるのではなく、今から約束やルールを守らせたり、子ども自身が親から大切にされていると感じたりできる親子関係を築いていくことが大切であると感じた。

多津美中学校 PTA人権教育講演会 令和5年2月1日(水)

「デジタル時代を生きる君たちへのエール」

(株)コムパレット代表取締役 桐野 志摩美 氏

立志式(2年生)の第2部として、講演会が開催されました。未来に向けて、今できること・必要なことについて、立志した皆さんに熱いメッセージが伝えられました。



- 感想**
- ◎インターネットは便利だけど、リスクも多い。それが原因で友人をなくしたり、個人情報に拡散されたりすることもあることを知りました。
 - ◎よく問題になっている迷わく動画などは、おもしろ半分ネットであげても一生消えない傷となるので、絶対にやってはいけないと思いました。

多津美公民館 人権教育講演会 令和4年8月28日(日)

「令和の時代に万葉集が語るもの」

～万葉人の愛と思いやり～

文筆家 鷲見 京子 氏



日本最古の歌集『万葉集』。天皇から一般庶民まで、幅広い階層の人々が詠んだ歌が収められています。

鷲見京子先生は、万葉の時代のくらしや文化に造詣が深く、『万葉集』の歌を分かりやすく紐解きながら、その時代の人々の暮らしぶりや、現代にも通じる家族・ふるさとへの愛と思いやりについて詳しくお話しくださいました。

また、昭和の戦時下において、『万葉集』の歌が、現代の「防人」たちを鼓舞する楽曲として愛誦された哀しい歴史も紹介されました。

先生の明るく温かいお人柄と、令和の時代の平和を希求する、明るい未来への熱い思いに触れ、参加者の方々の心に深く響く講演でした。

- 感想**
- ◎日頃古典などに触れることがないので、今回の講座は大変有意義でした。1300年も昔、恋愛や子を思う心が変わりはないと感じました。
 - ◎人権のみならず、万葉集に集められた歌の奥行きを感じる事ができました。女性の地位の高さ、男女の平等性も感じました。
 - ◎「令和」の意味のすばらしさを感じました。生きにくい時代だが、早く平穏な日々が来ることを願います。
 - ◎「令和」には、「一人ひとりの希望の花を咲かせられる日本に」という意味が込められているとのこと。あらためて平和への思いを強くしました。
 - ◎万葉の時代が、私が思っていたよりもはるかに心も物も豊かだったのだなとわかりました。また、違った気持ちで万葉集を読み直してみようと思います。



推進委員学習会 令和4年12月3日(土)

生活介護事業所「ひだまりいろ」文化祭の見学



お出迎えの玄関飾りから、展示コーナー・販売コーナーまで、施設利用者の方々の素晴らしい作品がたくさん並んでいました。職員の方々が、作者の気持ちや制作の苦勞など、来場者一人ひとりに丁寧に説明してくださいました。

